

大学院人間文化総合科学研究科（博士前期課程）

令和7年度4月入学試験問題

【 一 般 選 抜 】

【 外国人留学生特別選抜 】

住 環 境 学 専 攻

〔 専 門 科 目 〕

試験日：令和7年2月1日(土)

注 意

1. 試験科目は必ず2科目を選択すること。選択にあたっては、別紙「志望専攻・コースごとの受験すべき試験科目について」を参照すること。
2. 解答は、別添の解答用紙（2枚同封）を使用し、試験科目ごとに別の解答用紙を用いること。
3. 使用する解答用紙のすべてに受験番号、氏名及び選択した試験科目名を記入すること。
4. 総ページ数 - 9ページ（1ページ目は下書き用紙）

試験科目名：住環境工学

問題 1. 以下の語句から 4つ選択し、その内容を説明しなさい。内容によっては式（記号の定義を忘れずに明記すること）、図表を交えて解説しても構いません。

- (1) 湿り空気線図
- (2) フリッカー
- (3) 作用温度
- (4) コープ照明
- (5) 煙突効果
- (6) 反響（エコー）

問題 2. 住空間の環境に関する以下の問(1)または問(2)のいずれかに答えなさい。

問(1) 光環境・音環境に関する以下の全ての問い（(1-1)、(1-2)）に答えなさい。

- (1-1) 白熱電球の発光原理を黒体放射の原理、並びにフィラメントの役割に基づいて説明しなさい。
- (1-2) 室内空間の音響設計において、適切な残響時間の設定は重要な課題である。講義室、音楽ホールなど特定の空間用途を想定し、残響時間を制御するための内装材の種類、配置の工夫について、具体例を挙げて説明しなさい。

問(2) 熱環境に関する以下の全ての問い（(2-1)～(2-2)）に答えなさい。

- (2-1) 近年、住宅の高断熱化が居住者の冬季の健康増進に寄与することが注目されている。この理由（メカニズム）を説明しなさい。
- (2-2) 一方、住宅の高断熱化によって、夏季における居室の温度が昇温し、温熱環境が悪化する場合も見られる。このような事態が生じる要因について、具体例を交えて説明しなさい。さらに、このような事態を防ぐために講じるべき対策に関して、あなたの考えを述べなさい。

試験科目名：景観デザイン学

- (1) グリーンエーカー・パーク (Greenacre Park) の空間構成について、断面イメージ図を描いて 200 字程度で説明しなさい。
- (2) 1995 年に竣工した豊田市美術館 (建築設計：谷口吉生) の隣接地に、2024 年に豊田市博物館 (建築設計：坂茂) が竣工した。これらのランドスケープ設計はいずれもアメリカのランドスケープアーキテクトであるピーター・ウォーカーが担当している。これら隣接する 2 施設に、同一のランドスケープアーキテクトが関わったことによって得られたメリットを、300 字程度で述べなさい。
- (3) 地球温暖化対策の実現に向け、ランドスケープ・デザインの観点からどのような対策が有効であると考えられるかを 300 字程度で答えなさい。
- (4) 下記の庭園形式の中から 1 つを選んで、該当する庭園名をあげながら、300 字程度で解説をしなさい。
- (a) 借景式庭園
 - (b) 大名庭園
 - (c) 枯山水庭園

試験科目名：住居管理学

1. 住宅の品質確保の促進等に関する法律について、概要を説明しなさい。また、本法律が戸建て住宅の住居管理に果たす役割について説明しなさい。(1000字程度)
2. 合板の構成、製造方法および特徴について説明しなさい。(400字程度)

試験科目名：生活空間計画学

下記の語群に示した各語は、人間が、室内、建築物、外部空間、都市空間などの対象を視覚的にとらえる際に重要と考えられているキーワードです。

【語群】 俯角、仰角、錯視、メルテンスの法則、D/H、遠近法

問1 語群内から4つの語を選んで説明しなさい。各語の説明字数は200字前後とします。また、各語の説明には必ず図を含めなさい。

問2 問1で解答した4つの語のうち3つについて、それぞれが持つ特徴が効果的に作用していると考えられる具体的な建物や場所の事例を挙げて、その空間的な特徴を説明しなさい。各事例の説明字数は100字前後とします。また、各事例の説明には必ず図を含めなさい。

試験科目名：住生活学

1. 下記の2つのキーワードについて、それぞれ150字程度で説明しなさい。
1) 食寝分離論 2) 中廊下型住宅
2. 明治期以降の日本の住宅の各室における洋式化の展開過程について理由も含めて述べなさい。
(500字程度)
3. 身近な生活環境のなかで、障害のある人の参加や利用を合理的配慮なく妨げていると考える具体事例を挙げ（障害種別についても具体的に記載）、この状況を解消する配慮・改善策について論じなさい。(500字程度)

試験科目名：住環境デザイン学

下記の1から5の設問に答えなさい。

- 1 ヴァルター・グロピウスの建築について具体的な作品を挙げて説明しなさい。
- 2 次の3名の建築家のうち1名選び、その建築について具体的な作品を挙げて説明しなさい。
堀口捨巳／磯崎新／乾久美子
- 3 著書『パタン・ランゲージ』の中で、クリストファー・アレグザンダーが提示した設計方法論について説明しなさい。
- 4 建築の要素（床、壁、天井、柱、開口部など）を一つ取り上げ、その特徴や建築における役割を説明しなさい。
- 5 環境配慮型建築の具体的な事例を一つ取り上げ、その建築の設計者名と建築作品名を答えなさい。また、環境に配慮するために、どのような工夫がされているのか、具体的に述べなさい。

試験科目名：建築史学

1 下記から2つを選択し、それぞれ200字程度で説明しなさい。

(a)桂離宮

(b)詰組

(c) 同潤会アパート

(d)フランク・ロイド・ライト

(e)バロック建築

2 訪問したことのある重要文化財建造物の名称と建立された時代を記載し、歴史を踏まえた当該建造物の特徴を、600字程度で記述しなさい。

試験科目名：木質構造学

1. 図1に示す骨組について、水平荷重 P を受ける点における曲げモーメントの大きさを求めなさい。

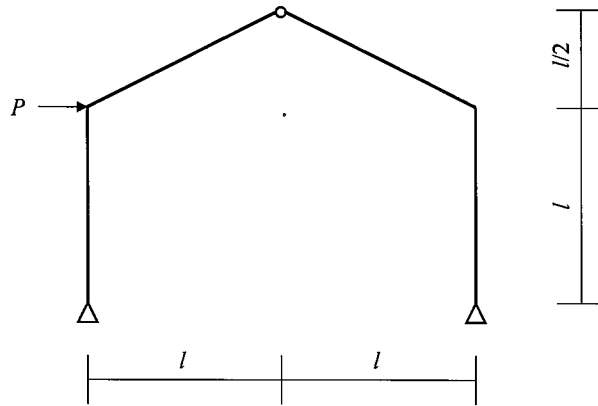


図1

2. 2025年4月の建築基準法改正において、木造住宅に関する項目について述べなさい。
3. 下記の用語および内容について、それぞれ解説しなさい。
- (1) 木材における天然乾燥と人工乾燥
 - (2) 直交集成板 (CLT) を建築用材として用いることの利点と課題
 - (3) 2024年能登半島地震における木造建築の被害